

大桑 第238号 9月号 まさたか



栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っていきます！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！

市議員5期目
よろしくお祈りします！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務活動費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

中学校給食について

これまでもお知らせしてきた中学校給食ですが、横浜市が今後の考え方を示しましたので、改めてお知らせをします。現在の横浜市の中学校給食は、デリバリー型のお弁当と家庭からのお弁当、そして地域の業者のお弁当などから選ぶ選択制としています。しかし、8月末におこなわれた教育委員会において横浜市は、デリバリー型のお弁当をすべての中学生に(アレルギーなど配慮が必要な場合を除き)提供するという方向性(全員給食)を示しました。

これは山中市長の公約とは違う形になっていると思いますが、全員給食という点だけでも守ろうとしているように感じます。また、デリバリー型のお弁当を全員で食べるためには新たな支出を伴いますので財政的に心配です。

最後に私は、これまでの選択制の方が生徒達の事情に合わせて何を食べるのかを選べますので、そちらの方が柔軟性がありよいと考えます。

大桑新聞

プロフィール

第238号(9月号)

大桑正貴(おおくわまさたか)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0006 神奈川県横浜市栄区笠間2-20-7-102

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-884-4917

H P : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型
横浜市立小山台小学校入学
大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)
神奈川県立大岡高校卒業/神奈川大学法学部法律学科卒業
平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職
平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選
平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選
平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院修了
平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選
平成27年(2015年)4月 横浜市議員 4期目当選
平成31年(2019年)4月 横浜市議員 5期目当選

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

7月分の収支報告(収入は政務活動費55万円/毎月)

令和4年度7月現在の政務活動費累計残高は**175,208円**です。

今月の支出の内訳

調査研究費	70,280円	資料作成費	0円
研修費	0円	資料購入費	3,189円
広報費	303,376円	人件費	0円
広聴費	0円	事務所費	102,267円
会議費	0円	事務費	12,492円

7月の支出合計は

491,604円です。

近況報告

令和4年第3回市会定例会ですが、9月6日(火)から10月14日(金)で開催される予定です。また、この定例会でも新型コロナウイルス感染症対策についての議論はあると思いますが、山中市長になって初めて中長期の計画が出ますので、3つのゼロやみんなで食べる中学校給食などを含め、どのような形になるのか分かりますと思いますので、改めてお知らせします。

次に、私の事務所についてですが、桂町から笠間に移動し、少しずつですが事務所に人がいる体制を取れるようにしております。しかし、土日なども含め、1日中、事務所に人がいる体制をとることは難しいので、連絡をして頂いた時に不在の場合は、留守番電話へのメッセージ、またはFAXをお願いします。

最後に、大桑新聞では栄区のことを中心に、横浜市で起きていることをお伝えしています。これは、私は「**知って頂くことが何よりも大切**」だと考えているからです。これからも、この考えをもとに大桑新聞を作成していきますので、引き続き大桑新聞をよろしくをお願いします。

横浜市の中長期計画について

現在、横浜市はこれから10年先、20年先を見すえた計画を作ろうとしており、この中長期の計画の前、第2回市会定例会では横浜市の長期財政についての見通しも発表しています。そのような中、山中市長として、今後進めたい政策などについて、中期の目標(4か年)を発表しました。

山中市長などからの具体的な説明は、本会議などで聞ければと思っておりますが、今の計画を見るかぎりほぼこれまでの横浜市の事業を踏まえたものになっております。一方で、山中市長の公約である3つのゼロ(小児医療費・出産費・敬老パス)やみんなが同じものを食べる中学校給食は実施しようとしており、今の横浜市の財政を考えると、どこからこれらの事業を実施するための予算を持ってくるのか疑問が残ります。残念ながら今の横浜市の財政を考えると、何かしらの事業を大胆に止めるなどしないかぎり、3つのゼロやみんなが同じものを食べる中学校給食は実現できません。もし、すべてを実施しようとするならIRIに代わる新たな財源がないかぎり、今の横浜市は新たに予算がかかる事業をプラスして市政運営をしていくにはとても難しい状況にあります。

それらを踏まえ、今後、山中市長には新たな事業を進めるための財源をどうするのか9月6日から始まる定例会で質していきたいと思っております。

今回私はタイミングよく、本会議において自民党横浜市議員団を代表して山中市長に質問をする機会を得ましたので、今後、改めてお知らせします。



大桑新聞ではみなさまとともに、
栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp